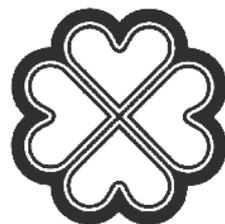


# 日本レディースバドミントン連盟だより



Vol. 23

J.L.B.F.

## 会長挨拶

会長 天野 博江



日本レディース連盟役員・会員の皆様  
お元氣にてお過ごしのことと拝察いたし  
ます。

あつと言う間に一年が過ぎ、また新年  
度を迎えますが、今年度も連盟事業への  
ご協力を宜しくお願い致します。

今年の一月一日は、「能登半島地震」  
で驚きと悲しみに始まりましたが、最近  
は本心に心が痛む事ばかりで、一体全体  
どうなってしまうのだろうか、考えて  
しまうことが多い日々を過ごしています。  
気候変動による天候不順で暑さ寒さに  
振り回される中、季節外れの雪にも見舞  
われ、漸く芽吹いた木々の芽もびっくり  
している今日この頃、体調管理にも骨が  
折れます。

また、目まぐるしく変化する社会情勢  
にもうろたえる日々があったり、一人胸  
を痛めたりしています。でも、そんな中  
でも暗いニュースばかりではなく、明る  
いニュースも飛び込んできてホッとす  
る場面もあり、気持ちが救われる思いもし  
ております。

スポーツ界では、野球の大谷選手が  
MVPをもらったことや山本選手のメ  
ジャー移籍のこと、棋界では藤井八冠の  
活躍など。

バドミントンでは、今年のフランス・  
パリで開催されるオリンピック競技大会  
出場のための熾烈な戦いが繰り広げられ  
ています。

卓球でも、出場選手選考で嬉しい思い  
をした選手や悲しい思いをした選手のこと  
を新聞等で知り、これもプレイヤーとし  
ての宿命だと、冷たく思われるかも知  
れませんが、そんな風を感じたりもして  
います。

オリンピック本番まで如何に自分自身  
を高みに置くか、怪我無く維持するか、  
努力の上に強い運を引き寄せ、得なくて  
はなりません。目標に向かって挑戦を続  
けるプレイヤーたちに、心からのエール  
を送りたいと思います。

さて、私事ではありますが、昨年度の  
大会期間中は皆さんには本当にお助け  
いただき何とか過ごしてきましたが、思い  
切って、今年の一月十一日に右足股関節  
の手術をいたしました。お陰で痛みは  
すっかり良くなりました。今は、一日も  
早くスタスタと歩けるようにリハビリ中  
です。行動や動作に制限がかかり、スト  
レスを感じる事もありますが、皆さんに  
お会いする日を楽しみに頑張っています。  
バドミントンは「口(くち)ミントン」  
になりそうですが(今でもそうですが)、  
大好きなバドミントンですので、自分な  
りに楽しんで行こうと思っております。

「エンジョイ バドミントン!!」  
頑張らずに頑張ってください、

「enjoy バドミントン」です。

### 天野会長 瑞宝小綬章 叙勲のお知らせ

天野会長におかれましては、令和5年秋の  
叙勲で瑞宝小綬章を受賞されました。功労概  
要として、スポーツ振興と教育研究に対する  
長年の功労が認められたことにあります。

現役選手として活躍されていた頃には、全  
日本総合バドミントン選手権大会女子ダブル  
スでの4連覇やユバ杯の一員として2連  
覇されるなどの輝かしい実績を残され、引退  
後は大学教授として学生の教育やバドミント  
ン選手の指導育成にも尽力されました。その  
他、複数の教育機関やスポーツ関係団体の要  
職を歴任されており、現在も各方面から重鎮  
として信頼され尊敬されています。

また、現役選手時代の同期の方々や大学教  
授時代の多くの教え子が全国に点在され、全  
日本レディース大会時には天野会長との再会  
を楽しみに来場される旧知の方から、選手や  
チーム役員として参加する方、ジュニアの指  
導育成に尽力されている方など幅広い年齢層  
の方々が見事として活躍されています。その  
ような優秀な人材を長年にわたって育成され  
た天野会長の人望と功績は比類ないものであ  
り、本連盟の会長にご就任頂いていることに  
深く感謝申し上げますとともに叙勲に際しての  
お祝いを申し上げます。





日本レディースバドミントン連盟 創立40周年記念式典

令和5年4月18日(火)、京都府の「ホテルグランヴィア京都・古今の間」にて日本レディースバドミントン連盟 創立40周年記念式典が開催されました。

昭和58年8月24日に「日本家庭婦人バドミントン連盟」として発足した当連盟も、全国の日レ会員皆様や協賛各社様に支えられ、無事に40周年を迎えることが出来ました。これもひとえに、皆様のご支援とお力添えの賜物です。この場を借りて深く感謝申し上げます。



祝賀会の風景



日本バドミントン協会会長 村井満氏



特別功労賞の表彰



祝賀会の風景



祝賀会の風景

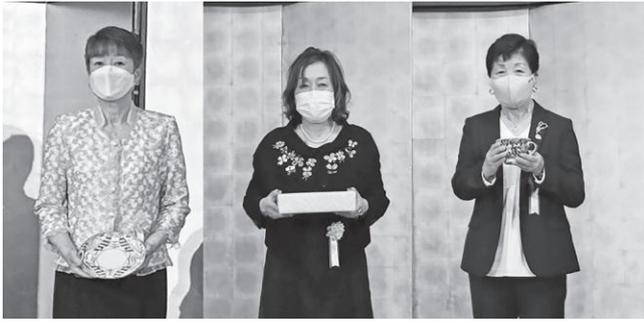


祝賀会の風景

日本レディースバドミントン連盟 創立40周年記念式典・祝賀会

会 期  
場 日

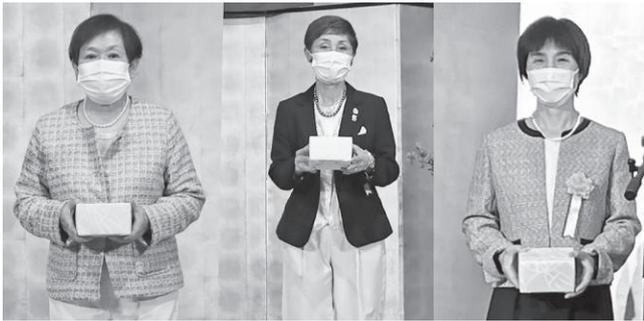
令和6年4月18日  
ホテルグランヴィア京都



特別功労賞：民谷千寿子氏（左） 小国久美氏（中）  
功労賞：廣瀬園子氏（右）



感謝状贈呈：ヨネックス様（左） ミズノ様（右）



功労賞：佐野玲子氏・代理（左） 三富久子氏（中）  
香山百合子氏（右）



感謝状贈呈：ゴーセン様（左） アイベックススポーツ様（中）  
グローブライド様（右）



功労賞：堂園三智子氏（左） 百野郁子氏（中）  
大関萬里子氏（右）



感謝状贈呈：ヒロウシ様（左） VICTOR SPORTS様（中）  
ファイテン様（右）



技能賞団体：逗子なぎさ 技能賞個人：石井伸子氏  
プラチナエイジ賞：山崎美恵子氏・代理



感謝状贈呈：アメアスポーツジャパン様（左） アテックスホー  
ルディングス様（中） ダイードリンク様（右）



技能賞個人：田倉テイ子氏 宮崎美江子氏  
及川あゆみ氏 中津位江氏



天野博江氏と田中田鶴子氏

# 第41回全日本レディースバドミントン選手権大会(団体戦)

長崎県レディースバドミントン連盟

理事長 馬場 幸恵

期日 令和5年7月27日～30日  
会場 長崎県立総合体育館  
諫早市中央体育館



「レンドシップ大会」も中止となり、役員一同無事に大会を開催できるのか不安でいっぱいでした。

2会場になることで人員の確保と資金の調達も必要かと記念Tシャツを作成し各都道府県連盟の皆様にはご協力していただき大変感謝しております。また団体戦は長崎大会から新しいシステムによる運営ということで、株式会社アテックスホールディングス様には勉強会の資料を送っていただき大変お世話になりました。

また日本レディースバドミントン連盟役員の皆様にも何度も質問してご指導やアドバイスをいただきありがとうございます。当日は長崎県バドミントン協会をはじめ、各郡市協会、連盟、県外からの審判や本部運営のお手伝いに多数ご協力いただき、何とか無事に大会を終了することができました。改めて、心より感謝申し上げます。選手の白熱するプレー力強いたくさんの応援、それを支える役員の方々、本当に素晴らしい感動する大会となりました。

本大会開催にあたり、公益財団法人日本バドミントン協会、特別協賛のヨネックス株式会社様をはじめ各メーカーの皆様、日本レディースバドミントン連盟創立40周年記念、第41回全日本レディースバドミントン選手権大会を令和5年7月27日(木)～30日(日)の4日間にわたり長崎県立総合体育館と諫早市中央体育館の2会場にて開催しました。当県には十分な体育館がなく長崎市と諫早市に分かれての開催となり、皆様にはご不便をおかけしたのではないかと考えております。

5月から新型ウィルスの分類が「第2類」から「第5類」となり、やっと従来通りの大会ができるようになりました。おかげさまで都道府県対抗37チーム、クラブ対抗45チーム。総勢約800名という多くの選手と応援の皆様をお迎えすることができた事は大変うれしく思います。

長崎開催は平成7年の第13回大会以来28年ぶりで役員もほとんど入れ替わり、視察予定の群馬県、山形県の開催の中止またブレ大会として予定していました「フ

レンドシップ大会」も中止となり、役員一同無事に大会を開催できるのか不安でいっぱいでした。

2会場になることで人員の確保と資金の調達も必要かと記念Tシャツを作成し各都道府県連盟の皆様にはご協力していただき大変感謝しております。また団体戦は長崎大会から新しいシステムによる運営ということで、株式会社アテックスホールディングス様には勉強会の資料を送っていただき大変お世話になりました。また日本レディースバドミントン連盟役員の皆様にも何度も質問してご指導やアドバイスをいただきありがとうございます。当日は長崎県バドミントン協会をはじめ、各郡市協会、連盟、県外からの審判や本部運営のお手伝いに多数ご協力いただき、何とか無事に大会を終了することができました。改めて、心より感謝申し上げます。選手の白熱するプレー力強いたくさんの応援、それを支える役員の方々、本当に素晴らしい感動する大会となりました。

様、日本レディースバドミントン連盟役員の皆様には大変お世話になりました。熱く御礼申し上げます。最後にりましたが、次回開催してくださいます新潟大会の成功と本大会が今後益々ご発展されます事を祈念いたしまして、長崎大会のご報告とさせていただきます。



試合風景



応援団



試合風景

クラブ対抗



★優勝★ 宝塚（兵庫県）

前回の優勝から5年を経て、また優勝する事が出来ました。チーム一丸となり日々の練習の賜、周りの応援や家族の協力が揃って勝ち取った荣誉だと思っております。大会運営のスタッフの皆様、有難うございました。



★準優勝★ 岡崎フェニックス（愛知県）

長崎県レディースバドミントン連盟役員の皆様、大会運営お疲れ様でした。岡崎フェニックスとして、思う存分楽しむ事が出来有難く思っています。一年後にまた戻って来られる様に頑張りたいと思っております。



★3位★ ソアークラブ（岐阜県）

長崎県での全日本レディースバドミントン選手権大会に参加する事が大変楽しみにしてまいりました。ソアークラブは、2014年の鹿児島県大会で優勝しました。あれから9年の歳月がたち、選手も年齢を重ねましたが、今回は3位に終わる事が出来ました。有難うございました。



★3位★ 岩見沢ドルフィン（北海道）

今年の成績は、昨年度を超えるベスト8。チーム一丸となって練習して来ました。北海道予選を無事通過し、いよいよ長崎へ。苦しいリーグ戦を首の皮一枚で上がる事が出来、目標を上回る結果となりました。しかし、ここまで来たら優勝したかった～!!この大会を運営して下さった全ての方々に感謝します。有難うございました。

都道府県対抗



★優勝★ 熊本県代表

初優勝です！正直、頭が回らない程、とにかく嬉しいです。チームの良さ、皆の頑張りのおかげです。長崎で良い思い出が出来ました。スタッフの皆様お疲れ様でした。



★準優勝★ 福岡県代表

年々レベルが高くなって、勝つ事が非常に難しくなりました。その中でチームワークを信条とする福岡が準優勝に輝きました。頑張った選手達と一生懸命応援してくれた方達に感謝の一言です。来年また頑張りたいと思います。



★3位★ 長崎県A代表

28年ぶりの長崎開催。これまでの最高成績ベスト8の壁を地元で越える事が出来るととても嬉しいです。この結果は、地元の皆さんの応援と共に練習をして来たBチームのお陰だと思います。ありがとうございました。



★3位★ 茨城県代表

優勝の壁は高いですね。しかし、良くここまで登って来たと、選手の頑張りに感謝の気持ちでいっぱいです。今回、初めてレディースの大会に参加した若い選手は、いい経験になったと思います。丁寧な審判をして頂いた審判団の皆様有難うございました。

# 第3回日レ塾 フレンドリーバドミントン大会

日本レディースバドミントン連盟

普及開発本部長 山口 美法



2年毎の開催を予定した日レ塾がコロナ禍を経て5年振りの開催となり、準備段階から不安ばかりが募っておりましたが、令和5年9月9日(土)・10日(日)の2日間にわたり愛知県名古屋市長永スポーツセンターにおいて、24都道府県から38チーム262名の参加を得て無事に終了することができました。

今回は年齢別の都道府県チームによる3複団体戦の対抗戦に加え、新たな試みとして2トリプルスと1複の団体戦も行いました。こちらへのエントリーは予想に反し6チームと少ない状況ではありましたが、コートに3名いると空きスペースが少なくラリーも長く続き、ダブルスとは違った見応えのある対戦が多くありました。普段の練習に取り入れている方もいらっしやるそうで、今後の新たな魅力種目になっていくと感じられました。一方の3複団体戦は都道府県内でのク

ラブ混成を可能としたためチームが編成しやすかった、また対戦相手が同年代という安心感で楽しくプレーができたという大変ありがたいお言葉を頂戴しました。大会全体としては参加者50歳代から70歳代の平均年齢が63・4歳、審判員資格保有者が約9割で相互審判もスムーズに進行して頂けました。

今回は2年後の令和7年度の開催となります。現実的に会員数の減少、高齢化という困難もありますが、今大会にて会員の皆様にとって魅力的な大会として育てていけるように、空白期間を乗り越え再スタートを切ることができたと感じています。お基から、皆様からの貴重なご意見を基により充実した内容になるよう普及開発部員一同で検討を重ね、準備を進めて参りたいと考えております。

最後になりましたが、開催に際しご尽力頂きました愛知県レディース連盟役員の皆様、厚くお礼を申し上げます。ご理解ご支援を頂きました特別協賛の株式会社ゴーセン様を始め協賛メーカー各社様並びに関係の皆様、心より感謝を申し上げます。



会場の風景



試合風景



トリプルの試合



会場の風景

会 期  
場 日

令和5年9月9日～10日  
名古屋市稲永スポーツセンター



2Aブロック優勝：三重県B



1Aブロック優勝：北海道



2Bブロック優勝：滋賀県C



1Bブロック優勝：大阪府A



2Cブロック優勝：山口県



1Cブロック優勝：埼玉県A



3ブロック優勝：神奈川県



1Dブロック優勝：栃木県

# YONEX Cup International Friendship Ladies Badminton Tournament 2023

Date : Wednesday Oct. 18 - Sunday Oct. 23 OSAKA, JAPAN

## ヨネックス杯国際親善レディースバドミントン大会2023



令和5年10月18日から22日までの5日間に亘り、エディオンアリーナ大阪並びに浪速スポーツセンターに於きまして表記大会を開催致しました。コロナ感染症が5類に移行して初の今大会は昨年より100チーム増の277チームの参加をいただき、過去2番目となる1940名の選手をお迎えした大規模開催となりました。

海外からは7つの国と地域より47チームの参加があり国際親善大会らしい活気が戻ってまいりました。中国、韓国からはAゾーンに元国家代表選手やレディースのトップ選手の参加があり、日本の若い選手との試合はスピード感に溢れ見応えのある試合ばかりでした。台湾、マレーシアからは馴染みのチームの参加があり4年ぶりの再会は感慨深いものがありました。年々参加が増えている香港からは実に30チームもの参加があり、タイ、カナダチームも含めレプレジョンから試合が終わるまで大会を盛り上げてくれました。国内では他県との混成が可能な60歳以上の参加が増えています。レベルの高いシニア層の賑わいは生涯スポーツの高点からも喜ばしいことだと思えます。大会サブアクションの講習会ではヨ

ネックス様にご尽力いただき、メディアでご活躍のオグシオこと小椋久美子さんと潮田玲子さんをお迎えし基本ストロークなどの指導をしていただきました。お二人の華麗な姿に参加者から黄色い歓声が上がっており、楽しいトークと共に貴重な時間を過ごす事ができました。

エディオンアリーナ大阪のエンタランスはヨネックスブリス、ショップ、物産展、抽選会、ピンクリボンブリス、キッチンカー、カフェなどが選手の皆様をお迎えし、試合の間も楽しんでいただけようように工夫しました。

今年度日本レディースバドミントン連盟が創立40年を迎えた中、2024大会は30回目の開催となります。大阪の独自性を生かし、国際親善とレディースバドミントンの普及、スポーツを通じた社会活動など様々な視点からも意味を持つ大会でありたいと考えています。継続は力なり、の言葉通り、これからもレディースによるレディースのための魅力ある大会を目指し運営してまいります。

最後に本大会に際しまして、冠協賛をいただきましたヨネックス株式会社様、協賛企業の皆様へ厚く御礼を申し上げます。また、公益財団法人日本バドミントン協会、日本レディースバドミントン連盟の役員の皆様には変わらぬご指導を賜りますようお願いし、大会の報告とさせていただきます。



集合写真



試合風景



試合風景



会場風景

大阪府レディースバドミントン連盟

理事長 竹田 由美子



Eゾーン優勝 Chinese Taipei E (TPE)



Aゾーン優勝 YAMATO 奈良 (奈良県)



Fゾーン優勝 Real Top Up (HKG)



Aゾーン準優勝 Challenge Korea (KOR)



Gゾーン優勝 ジョイント (福岡県)



Aゾーン第3位 大阪バドミントンカレッジ (大阪府)



Hゾーン優勝 クローバー (大阪府)



Bゾーン優勝 AMAZON A (MAS)



Jゾーン優勝 きらり東京 (東京都)



Cゾーン優勝 Suart Korea (KOR)



Kゾーン優勝 GRANDMA (奈良県)



Dゾーン優勝 THAILAND (THA)

## ヨネックス杯国際親善レディースバドミントン大会2023



Ladies Japan メンバー

メンバー紹介 (前列左から選手名、都道府県)  
 西江彩花 (福井県)、勝間香菜恵 (京都府)、時岡紗帆 (京都府)、  
 宮本愛梨 (福井県)、西浦京香 (千葉県)、澤内あゆみ (千葉県)、  
 香山百合子監督 (岡山県)

### 監督 香山 百合子

今年のレディースジャパンは、昨年山梨県で開催された第17回個人戦の1部上位入賞ペア3組で、京都・福井・千葉からの参戦でしたが、過去に出場経験のある4名と新しいメンバー2名で結成されました。

澤内・西浦ペア (千葉) は勢いが良くプレーでも応援席でも皆を引っ張ってくれました。特に中国の五輪金メダリストとの対戦では、ひるむことなく持てる力を存分に発揮する戦いぶりを見せ、他の2ペアも続けとばかりに最後の最後まで諦めることなく頑張ってくれた事に大変感動いたしました。

結果は予選敗退となりましたが、バドミントン本来の楽しさを思い出させてくれたメンバーに感謝です。

これからも皆さんを応援しています。ありがとうございました。



澤内・西浦ペア (千葉県)



会場風景

### Ladies Japan コメント 選手代表 西浦京香

初出場の大会で「Ladies Japan」を背負っての試合はとても緊張してしまい、あまりチームに貢献できませんでしたが、普段対戦できない選手の方々と試合をすることができて、とても貴重な経験をさせていただきました。

また、チーム的には全敗で予選リーグ敗退でしたが、団体戦の良さも改めて感じることができました。この大会で経験したことを活かし、今後も向上心を持って頑張りたいと思います。

香山監督、そして大会を運営して下さった皆様、ありがとうございました。



宮本・西江ペア (福井県)



勝間・時岡ペア (京都府)



集合写真



オグシオクリニック



小椋久美子氏



潮田玲子氏



開会式



レセプション



レセプション



フードトラック

# 第18回全日本レディースバドミントン競技大会

## 東京都レディースバドミントン連盟

### 理事長 中澤 悦子



武蔵野が紅葉に染まる候、令和5年11月23日〜26日に亘り、バドミントンの聖地「武蔵野の森総合スポーツプラザ」において43都道府県、個人戦大会史上最多となる1356名の選手をお迎えして標記大会を無事終了することができました。

日本レディースバドミントン連盟40周年という節目の大会であり、奇しくも東京都レディースバドミントン連盟創立50周年、半世紀の節目の祝いとなりました。

6年前、大会の準備を考え始めた頃、時流はSDGs・サステナブルという言葉が吹き始めました。この東京大会を機にシンプル大会の構想が膨らんでおりま

した。然し世界中がコロナ禍と化し、その影響でオリンピック、パラリンピックの延長でビッグ会場の取得が全く困難となり1会場で3日間というイレギュラー案を日本レディースバドミントン連盟のご理解で決行することとなりました。

その後、シニア大会との日程の重なりと苦難が続き閉塞感で目の前が真っ暗でしたがこの時も日本バドミントン協会と

の折衝、調整を日本レディースが担ってくれました。

だが苦難は最後まで予期せぬ事態に大きく動き今までの努力は無残なものとなりましたが「禍福は糾える縄の如し」悪い事ばかりがつづくものではなく、日本バドミントン協会村井会長の開会式ご臨席を頂きました。

アフターコロナでの新しい日常を感じながらの東京大会の開催です。

東京都バドミントン協会審判部の協力を頂き準決勝よりデバイスの登場で埼玉県、神奈川県、千葉県より1・2級の審判員のご協力も頂きました。レディース1種大会では前例のないハイレベル審判体制であったと自負しております。また関東地区の皆様には大勢ご参加いただきまして感謝に堪えません。

最後になりましたが開催に際しましては、公益財団法人日本バドミントン協会特別協賛ミズノ株式会社様をはじめ協賛各社様ほか関係各位の皆様には大変お世話になりました。ここに厚く御礼申し上げます。

そして日本レディースバドミントン連盟役員の皆様、丁寧なご指導を心より感謝申し上げます。

### 1部入賞者



**優勝:** 勝間 香菜恵・時岡 紗帆 (京都府)  
本大会を開催して頂き、ありがとうございます。三連覇に向けて日々練習してきたので、達成が出来て、とても嬉しいです！応援して下さいました方々、ありがとうございました。

**準優勝:** 中村 麻優・松山 祐実 (新潟県)  
**3位:** 中川 莉奈・川田 結華 (福井県)

### 2部Aブロック入賞者



**優勝:** 青見 愛梨・佐野 新菜 (山口県)  
**準優勝:** 佐山 莉奈・平渡 咲 (岩手県)  
**3位:** 乾 清子・西川真理絵 (大阪府)



試合風景



試合風景

会期  
場日

令和5年11月23日〜26日  
武蔵野の森 総合スポーツプラザ

2部入賞者



Bブロック

優勝:相馬 孝子・村田 千明(新潟県)  
準優勝:谷川麻衣子・首藤 純子(東京都)  
3位:目崎 美穂・東家 真衣(北海道)



Cブロック

優勝:齋藤 尚子・田野加奈子(栃木県)  
準優勝:上田 和美・中西 典子(東京都)  
3位:浅沼 優子・森川 純子(埼玉県)



Dブロック

優勝:三宅 恵美・張 銀淑(千葉県)  
準優勝:小原佐和子・林 理恵(京都府)  
3位:佐久間貴子・野澤 文子(奈良県)



Eブロック

優勝:岩井 直子・上田 彰子(東京都)  
準優勝:天沼夕希子・影山 伊美(埼玉県)  
3位:若林 美衣・石川こづえ(千葉県)



Fブロック

優勝:岡田 忍・慶秀 清子(福井県)  
準優勝:畑末絵理香・稲田 百合(兵庫県)  
3位:高科 庸子・小沼 尚子(神奈川県)



Gブロック

優勝:竹田由美子・磯山 浩美(大阪府)  
準優勝:篠崎 悦子・落合 愛美(栃木県)  
3位:山本 晴世・小林 朋子(静岡県)



Hブロック

優勝:大東恵里子・高垣 尚美(兵庫県)  
準優勝:保田真由美・森田須賀子(大阪府)  
3位:吉井 正美・中津留千穂(兵庫県)



Jブロック

優勝:沼田 晴代・松本 美和(大阪府)  
準優勝:磯 昌代・北林 真弓(埼玉県)  
3位:米田真佐子・村上由美子(山口県)



Kブロック

優勝:山本 邦子・小池 清子(奈良県)  
準優勝:佐々木小夜子・伊藤 育子(宮城県)  
3位:内村美智子・伊藤ゆみ子(埼玉県)



Lブロック

優勝:宮崎美江子・田倉テイ子(東京都)  
準優勝:真鍋 絹子・河野 昌子(千葉県)  
3位:浅越 治子・竹田かすみ(山梨県)



Mブロック

優勝:土庵 清子・石井 伸子(山口県)  
準優勝:宮本 容子・米口 順子(東京都)  
3位:佐藤マツノ・大庭 弘子(神奈川県)



Nブロック

優勝:東条フミ子・中村 聡子(高知県)  
準優勝:立本 洋子・山本しず子(愛知県)  
3位:村田 勝子・坂井 富子(千葉県)

日本レディース連盟大会日程表

<b>第42回 全日本レディースバドミントン選手権大会 (都道府県対抗・クラブ対抗)</b>	<b>第19回 全日本レディースバドミントン競技大会 (個人戦)</b>
期 日 令和6年 7月25日(木)～28日(日) 会 場 新潟市東総合スポーツセンター・長岡市市民体育館 監督会議 7月25日(木) 15:00～ 開 会 式 7月25日(木) 16:00～ 競 技 7月26日(金) 9:00～ 7月27日(土) 9:00～ 7月28日(日) 9:00～ 閉 会 式 7月28日(日) 競技終了後	期 日 令和6年 12月20日(金)～22日(日) 会 場 四日市市総合体育館・四日市市中央第2体育館・ 津市産業・スポーツセンター 代表者会議 12月20日(金) 16:00～ 開 会 式 12月20日(金) 17:00～ 競 技 12月21日(土) 9:30～ 12月22日(日) 9:00～ 閉 会 式 12月22日(日) 競技終了後

<b>ヨネックス杯国際親善レディースバドミントン大会2024</b>	
期 日 令和6年 10月23日(水)～27日(日) 会 場 大阪府立体育会館・大阪市立浪速スポーツセンター 代表者会議 10月23日(水) 16:30～ 開 会 式 10月23日(水) 17:10～	競 技 10月24日(木) 9:20～ 10月25日(金) 9:20～ 10月26日(土) 9:20～ 10月27日(日) 9:20～ 閉 会 式 10月27日(日) 競技終了後

オープン大会日程表

開催日	大会名	開催地	会 場
5月26日(日)	第21回 ふじやまオープン レディースバドミントン大会(個人戦)	静岡県	富士宮市民体育館
6月5日(水)・6日(木)	第31回 福島オープン レディースバドミントン大会(個人戦)	福島県	白河市中央体育館
6月6日(木)	第22回 北海道よさこいそ～らん オープンバドミントン大会(個人戦)	北海道	北ガスアリーナ札幌46
6月8日(土)・9日(日)	第20回 福井県レディース オープンバドミントン大会(個人戦)	福井県	敦賀市総合運動公園体育館
6月13日(木)～15日(土)	第51回 京都オープン レディースバドミントン大会(団体戦)	京都府	島津アリーナ京都
9月7日(土)	第39回 広島レディースオープン バドミントン大会(個人戦)	広島県	中区スポーツセンター
9月16日(月祝)	第8回 わかバドオープン(個人戦)	和歌山県	和歌山市立河南総合体育館
9月16日(月祝)	第36回 輝レディース オープン大会(団体戦)	山口県	維新大晃アリーナ
9月20日(金)・21日(土)	第37回 奈良オープン レディースバドミントン大会(団体戦)	奈良県	ロートアリーナ奈良
9月22日(日)	第17回 やまびこレディース オープン大会(個人戦)	長野県	ユメックスアリーナ塩尻市総合体育館
9月28日(土)	第2回 甲斐路オープン大会(個人戦)	山梨県	小瀬スポーツ公園体育館
10月1日(火)・2日(水)	第21回 大江戸オープン大会	東京都	武蔵野の森総合スポーツプラザ
10月3日(木)・4日(金)	第19回 マザーレイクフェスティバル バドミントン大会(団体戦)	滋賀県	草津YMITアリーナ
11月4日(月休)	第15回 よさこいレディースオープン バドミントン大会(団体戦)	高知県	くろしおアリーナ
11月15日(金)	第34回 茨城県レディースバドミントン連盟 ひばりの会(団体戦)	茨城県	ひたちなか市総合運動公園体育館
11月30日(土)・12月1日(日)	第9回 清流の国ぎふレディース バドミントンオープン大会(団体戦)	岐阜県	OKBぎふ清流アリーナ
12月5日(木)～7日(土)	第19回 兵庫オープンレディースバドミントン大会 すみれオープン(団体戦)	兵庫県	宝塚市立総合体育館
令和7年			
1月22日(水)～24日(金) 29日(水)～31日(金)	第16回 愛知オープン レディースバドミントン大会(団体戦)	愛知県	パロマ瑞穂アリーナ
2月7日(金)	第51回 長崎県レディース バドミントンオープン大会(団体戦)	長崎県	長崎県立総合体育館
2月8日(土)・9日(日)	第11回 和歌山オープン レディースバドミントン大会(団体戦)	和歌山県	和歌山県立体育館
2月19日(水)・20日(木)	第29回 千葉・菜の花オープン大会	千葉県	船橋アリーナ
2月22日(土)	第4回 OGUcup京都府レディースバドミントン 年齢別オープン大会(個人戦)	京都府	向日市民体育館
3月16日(日)	2024 徳島県レディース阿波踊りオープン バドミントン大会(団体戦)	徳島県	アミノバリューホール (鳴門市)
	湯けむりレディース バドミントンオープン大会	大分県	べっふアリーナ改修工事のため 開催休止



北海道ブロック 評議員

北海道 高野 優子

昨年、ようやくコロナウイルス感染症が5類になり、予定していた大会が全て行われほっとしているところです。

他地区もそうだと思いますが、そうはいってもまだまだなかなかコロナ以前には戻り切れていません。

そんな中、第21回よさこいソーランオーブン大会には道外からも参加頂き開催出来ましたことを感謝申し上げます。今年度はより札幌駅に近い北ガスアリーナ札幌46において、6月6日(木)開催されますので、是非多くの皆様のご来道を心よりお待ちしております。

又、当連盟としましては、コロナ以前に戻れるよう、昨年同様に会員増加につなげるべく、交流会や強化練習会などを企画しております。レベルに合わせたレッスン等創意工夫を加え開催し、トリプルの導入なども会員の増加につなげられるよう引き続き取り組んでいきたいと考えております。

東北ブロック 評議員

青森県 小野 むつ子

第30回東北地区レディースバドミントン大会が、前回開催の岩手県からバトンを受け、コロナなどの影響もあり青森県での開催が8年振りに行われ無事終了しました。8年振りと言うことで、不安も沢山有り1月から準備を進めました、東北ブロック

役員のご協力と大会スタッフの頑張りで乗り切りました。今回は予算面で少し不安があったため、記念Tシャツを作成し各県のご協力を頂きまして収支を何とか切り抜けた次第です。

この大会は、理事、役員、スタッフが一つに成らないと成功しないことが、大会運営を進めていく上で、つくづく必要であると感じました。また、これを機会に全国大会にも繋げて行ければと思っています。

令和6年度秋田県で第31回東北大会の開催に向け、東北6県が協力して親睦に情報交換と繋がる活動に取組みたいと思います。能登半島地震、震災には心が痛みますが、現実に向き合い通常の生活が出来る事に感謝して東北6県一同協力しながら取り組んで行きたいと思っております。

関東ブロック 評議員

埼玉県 内村 美智子

関東ブロック(1都7県)では、予選を勝ち抜いた24チームによるクラブ対抗団体戦・春季大会(未経験者)・秋季大会(経験者含)を開催しており、役員会は、年3回行っています。

令和5年度は、埼玉県行田市総合グリーニアリーナで開催されました。埼玉県は、新役員体制で初めて迎える大きな大会で、当日の朝に士気の高揚を図るため「関東大会成功するぞ!!」と気合いの入ったかけ声で役員・スタッフが一丸となりました。コロナによる応援の制約もなく、以前のよう

に活気に満ち溢れた大会となりました。声援によって、背中を押された選手達の粘り強く最後まであきらめずに戦うプレーに、とても感動しました。特に大きな問題もなく、関東役員の方々のご協力のもと、無事に終了することができ、心から感謝しております。11月23〜26日第18回全日本レディースバ

ドミントン競技大会(個人戦)は、オリンピック会場の武蔵野の森総合スポーツプラザで開催されました。全国からたくさんの方々に参加していただき、大盛況で終えることが出来ました。

これからも関東ブロックで協力しながら活動して参りますのでよろしくお願いたします。

北信越ブロック 常任理事

新潟県 鈴木 康子

第39回北信越レディースクラブ対抗バドミントン大会は会場が新潟県となり、これはチャンスと、令和6年度開催の「全日本レディースバドミントン選手権大会」のプレ大会と銘打ち、長岡市で開催しました。先回の長野大会から実施している全国都道府県対抗の「北信越版」のクラスでやらせていただきましたが、運営側の不手際が多く、選手の皆様に多大なるご負担をおかけしてしまいました。しかし、この経験をしたということが次のステップへとつなげるためには何より必要だったということがわかりました。ご協力いただきました北信越ブロックの皆様、本当にありがとうございました。

また、令和6年の幕開けに石川をはじめ北信越地域は大きな地震に見舞われ、現在も避難されている方が多くいらっしゃいます。次の第40回大会は石川県開催です。少しでも元気のお裾分けができるよう北信越ブロック一丸となって盛り上げていきたいと思っております。

東海ブロック 理事

愛知県 柿澤 和美

東海ブロックは令和5年度、三重県にて、

5月に東海大会団体戦と総会、11月に東海大会個人戦を行い、愛知県にて理事長会を開催しました。大会は有観客とし、コロナ前の、賑やかな応援が観客席からあり、参加者は皆、声援の中、熱気あるプレーを展開し、白熱した大会となりました。

総会・理事長会では、今後の東海大会がどうあるべきか等、意見交換を行いました。これからも、東海ブロックが協力して選手のレベルアップ及び会員への普及活動等に努めてまいります。

9月には愛知県名古屋市にて、第3回バドミントン連盟が開催されました。5年ぶりに、全国から各チームが集結し、気持ちのこもった選手宣誓から始まり、2日間にわたって熱戦が繰り広げられました。

令和6年度は12月に、三重県四日市市・津市の2会場において、第19回全日本レディースバドミントン選手権大会【個人戦】が開催されます。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

近畿ブロック 評議員

兵庫県 畑末 絵理香

令和4年度より兵庫県の理事長に就任いたしました畑末です。

手探り状態の中で周りの方々に支えられながら、無我夢中で駆け抜けてまいりました。昨年5月から新型コロナウイルス感染症が「5類」に引き下げられ、近畿圏内でのバドミントンの交流も盛んになり、コロナウイルス感染拡大以前の水準まで回復してきましたように思います。

6月には近畿レディースバドミントン競技大会、翌年1月に55歳以上の選手を対象にした第33回近畿シニアレディースバドミントン親睦大会が大阪府で開催され、和やかな雰囲気の中で、たくさん笑顔溢れる大会になりました。そして3月には第46回

近畿レディースバドミントン選手権大会が例年通り開催されました。

2府4県の代表チームが代表としての誇りを胸に優勝を目指し、勝敗を決める最後のシャトルがコートに落ちるその瞬間まで決して諦めることなくプレーする姿は圧巻です。ようやく以前の活気を取り戻し、各府県の連盟主催による様々なオープン大会が開催されるようになり、近畿圏をはじめ、全国津々浦々から多くの参加者をむかえ、ゲームを通して有意義な時間を共有することができました。

今後も引き続き、「近畿は一つ」をスローガンに ALL for ONE, ONE for ALL の精神で、近畿から始まる交流の輪を全国に広げることができるよう精進してまいります。

中国ブロック 評議員

広島県 日野石 智子

令和5年6月 広島県広島市で中国地区レディースバドミントン選手権大会(年齢別対抗・クラブ対抗)を開催する事が出来ました。本年度はコロナだけでなくインフルエンザの流行もあり懸念しておりましたが、無事開催でき安堵しております。また、中国ブロック40周年の記念大会でしたので、日頃の感謝を込めて記念品を準備させて頂き、大変喜んで頂けたのではと思います。新たに設けた8部70歳以上の部では年齢を感じさせない白熱したプレーが観られ、今後も沢山の参加者が増えてくれると確信しております。しかし、中国ブロックでも県によって会員数の格差があり年代によって空いてしまう枠をどの様に埋め、大会を成立させるかが課題となっております。

この度は、各県の参加枠を超えた出場を可能とし不足している部分を補い、沢山の選手の方に参加して頂きました。現状にあった柔軟な対応で大会運営が可能となり中国

地区ブロックの協力体制を実感出来ました。11月には中国地区親睦大会と理事長会を山口県で開催しました。各県40代から70代以上まで3名チーム編成での県対抗戦や交流親睦試合は、各県の繋がりを深める貴重な時間となりました。バドミントン競技を通し終始笑顔で友好を深め、活き活きとシャトルを追いかけける姿は、改めて生涯スポーツの良さを感じさせてくれます。この大会を見るたび私個人としてもレディースという枠の中で何が出来るか、どうあるべきか！考える活力になっていきます！

同時に開かれた理事長会では、令和6年度中国地区レディースバドミントン選手権大会の課題点や解決法など昨年度とは違う形で前向きに検討、話し合いを重ねました！令和7年には全日本レディースバドミントン競技大会を控えています。大会に向けて中国地区ブロックが一丸となり協力体制ができるよう、また、各県それぞれの課題なども共有しつつ中国地区ブロックを更に盛り上げていければと考えております。

四国ブロック 評議員

高知県 市川 治代

令和5年度から高知県の理事長に就任することになりました市川治代です。よろしくお願いたします。

数年間のコロナ禍事情により、県大会の試合数の減少、感染対策規定等による参加者の減少、そして高齢化によるチーム数の登録減など様々な課題への取り組みを意識しながらスタートをした令和5年度でした。そんな中、四国の親睦大会『第39回四国レディースバドミントン大会』を4月30日に高知市くろしおアリーナ体育館にて開催させて頂くこととなり、愛媛県より7チーム、香川県より2チーム、徳島県より4チーム、高知県より20チームの合計33チーム、

総勢205名とコロナ禍以前と同様の活気と笑顔溢れる大会を開催することができました。年度当初にこのような華やかな四国レディース大会を開催できましたことは、四国の会員の親睦のみならず役員にとっても大きな励みとなったことを本当に嬉しく感じました。

また、3月には香川県で四国総会を開催し日本レディースバドミントン連盟からの報告や四国各県の現状報告と意見交換、そして会食しながら懇談をおこないました。これからも社会の変化に柔軟に対応しながら、若い方にも気軽にそして積極的に参加してもらえよう世代の流れにあった情報提供も心がけ、更なる四国の発展に繋がっていくことができればと思います。また四国のオープン大会の方にも多数ご参加頂きありがとうございます。今年も是非四国の美食まるごとお楽しみに、オープン大会にもお越しください。

九州ブロック 評議員

福岡県 田中 恵子

待ちに待った全九州大会(年代別団体戦)が3年ぶりに令和5年10月8日、福岡市総合体育館で行われました。この福岡大会より70歳代が加わり、フリー5歳刻みで8年代、54チーム384名の参加がありました。我が県の選手たちも合同練習を重ね、本大会を心待ちにしておりました。

当日、7時開場8時監督会議という、早朝にもかかわらず、各県準備をさせて頂き、熱戦に次ぐ熱戦が繰り広げられました。親睦を深めると共に、審判員の意識も変わり、選手も実力を遺憾なく発揮し、レベルアップに繋がる大会だったように思います。2月の九州理事会を経て各県の協力のもと、大会が滞りなく終了出来た事大変嬉しく思います。バドミントンが出来ることに感謝

し、これからも精進していきたいと思えます。



会議風景

編集後記

1年間の活動を連盟だよりにまとめました。データ編集・写真選別・原稿校正など、作成にあたりご協力頂きました皆様には感謝申し上げます。多くの方に連盟だよりV.O.I.23をご覧ください(総務部) 綾野 志穂

発行

日本レディースバドミントン連盟  
京都府京都市南区東九条下殿田町七〇

京都府スポーツセンター内  
TEL 〇七五・一六九・二一三・四八三  
FAX 〇七五・一六九・二一三・四八三

編集者

小国 久美  
総務本部

